



1 特色選抜

(1) 趣旨

<p>【音楽科】 音楽に興味・関心をもって積極的に取り組む意欲、適性のある生徒を募集します。</p> <p>【美術科】 美術に興味・関心をもって積極的に取り組む意欲、適性のある生徒を募集します。</p> <p>【デザイン科】 デザインに興味・関心をもって積極的に取り組む意欲、適性のある生徒を募集します。</p>

(2) 募集人員並びに検査成績と調査書成績の取扱い等

学 科	募集人員	実施検査の種類と配点等			調査書成績		
		学力検査	学校独自検査	実技検査	検査成績の満点	調査書において重視する教科(加重配点)	調査書成績の満点
音楽科	各 100%	国語、数学、英語の3教科の満点 120	20	170	310	—————	135
美術科			—	150			
デザイン科							

《調査書の特別な取扱い》

実施学科	音楽科
重視する事項	○ 芸術（音楽）の分野における顕著な実績 ○ 中学校における吹奏楽部、コーラス部等の顕著な実績
合格人数枠	3名
満点	20点（調査書成績の満点：155点）

◆ 第2志望の取扱い

- 順位を付けて2学科まで志願することができる学科の範囲
・美術科、デザイン科
- 第1志望を優先する割合
・全学科： 10割

(3) 検査に関する事項

【音楽科】

[学校独自検査]

<p>独自問題（音楽）： 中学校音楽科の聴音についての学力をみる。 聴音： 旋律を聴いて書き取る検査 (調号1つまでの8小節程度の旋律の記譜)</p>

【実技検査】

I 視唱 『全訳コールユーブングェン』（大阪開成館版）「No. 18～No. 35」の中から1曲を当日指定

II 選択検査

次の1～5の中から1種目を選択する。1人6分以内。

1 声楽

声楽を選んだ受検者は、次の楽曲の中から1曲を選び、暗譜で歌唱する。ただし、「帰れソレントへ」は、原語又は中学校で使用している教科書の日本語による詞のいずれかで歌唱すること。また、「Caro laccio」、「Nina」及び「Caro mio ben」については原語で歌唱すること。

なお、調性は指定しない。

[楽曲]

①	「荒城の月」(1番・2番)	土井晩翠	作詞	滝廉太郎	作曲
②	「浜辺の歌」(1番・2番)	林 古溪	作詞	成田為三	作曲
③	「早春賦」(1番・2番)	吉丸一昌	作詞	中田 章	作曲
④	「花」(全)	武島羽衣	作詞	滝廉太郎	作曲
⑤	「帰れソレントへ」(1番のみ)			デ・クルティス	作曲
⑥	「Caro laccio」			ガスパリーニ	作曲
⑦	「Nina」			ペルゴレージ	作曲
⑧	「Caro mio ben」			ジョルダーニ	作曲

2 ピアノ

ピアノを選んだ受検者は、次の課題A、Bの順に暗譜で演奏する。

A ハノン：ピアノ教則本第39番（スケール）及び第41番（アルペジオ）にある調号3つまでの長調・短調より、当日各一つを指定する。

（注） スケール（4オクターブを2回）、ガデンツ、アルペジオ（4オクターブを2回）の順に続けて弾くこと。ただし、短調のスケールは、1回目和声的短音階、2回目旋律的短音階を弾く。速度は♩=92以上、ペダルは使用しない。

B ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ 第1楽章または最終楽章。

（注） ただし、次の曲は除く。

Op. 27-2（月光）の第1楽章、Op. 49-1、Op. 49-2

3 管楽器

管楽器を選んだ受検者は、次の中から1つの楽器を選び、任意の練習曲又は独奏曲1曲を、無伴奏で演奏する。

フルート、オーボエ、クラリネット、サクソフォーン、ファゴット、ホルン、トランペット、トロンボーン、ユーフォニアム、チューバ

4 弦楽器

弦楽器を選んだ受検者は、次の中から1つの楽器を選び、任意の練習曲又は独奏曲1曲を、無伴奏で演奏する。

ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス

5 打楽器

打楽器を選んだ受検者は、次の中から1つの楽器を選び、任意の練習曲又は独奏曲1曲を、無伴奏で演奏する。

スネアドラム、マリンバ

○ 出願時にWeb出願システムにより実技検査受検種目を選択し、実技検査演奏曲楽譜送付票とともに歌唱又は演奏する楽曲の楽譜（書き込みのないもの）を郵送すること（出願受付最終日必着）。ただし、歌唱曲は伴奏付きのものとする。

なお、出願後の種目及び曲目の変更は認めない。

○ 声楽、ピアノ、コントラバス、マリンバ以外を選んだ受検者は、受検種目の楽器を検査当日に持参すること。

【美術科、デザイン科】

〔実技検査〕

- I 鉛筆素描：基本的な形の理解とその描写を中心とした内容。（80分）
 II 絵画表現：水彩による基本的な色彩の表現力を中心とした内容。（60分）

受検者は、素描に使用する鉛筆（ただし、コンテ鉛筆、パステル鉛筆、色鉛筆は使用できません）、水彩用具一式（水彩絵の具、パレット、筆、筆を拭く物、水入れ）及び画板を検査当日に持参すること。

(4) 日程

【音楽科】

令和7年2月18日（火）

検査等	時間	時刻
集合		8:30
学力検査	各30分	9:15 ~ 11:25
学校独自検査（聴音）	20分	11:55 ~ 12:15

令和7年2月19日（水）

検査等	時間	時刻
集合		9:00
実技検査		9:45 ~

【美術科、デザイン科】

令和7年2月18日（火）

検査等	時間	時刻
集合		8:30
学力検査	各30分	9:15 ~ 11:25
（昼食）		
実技検査（鉛筆素描）	80分	12:20 ~ 13:40
実技検査（絵画表現）	60分	14:05 ~ 15:05

2 一般選抜

検査成績と調査書成績の取扱い等

学 科	学力検査成績	調査書成績	
	国語、社会、数学、理科、英語の 5教科の満点	調査書において 重視する教科 (加重配点)	調査書 成績の 満点
普通科	250	—————	135
音楽科 *	250	音楽 (15)	150
美術科 *		美術 (15)	
デザイン科 *			

*印が付いている学科は、特色選抜で合格者数が募集人員に満たなかった場合、一般選抜を実施します。ただし、出願できる者は、特色選抜を受検した者であり、かつ、*印の付いた学科を第1希望、一般選抜で定員の全て又は一部を募集する学科（コース）を第2希望とする者としてします。

◆ 第2志望の取扱い

- 順位を付けて2学科まで志願することができる学科の範囲
特色選抜に準じます。ただし、特色選抜で第2志望が認められる範囲において、2学科で募集がある場合に限ります。
- 第1志望を優先する割合
・全学科： 10割